



かもめぐみだより



あじさいの花が色づき始める季節がやってきました。雨の日、かもめ組のテラスからあじさいのつぼみを眺め、「なに色の花が咲くかな〜」「カエルいないかな〜」と子どもたちのつぶやく声が聞こえます。晴れた日には、プランターや植木鉢の下を覗いてダンゴ虫やミミズがいると「おったおった」とはしゃぐ声、「こんなにおったよ!」と目をキラキラ輝かせ、見せてくれました。



夏野菜を育てるよ!

「何の野菜を育てる?」「誰が買いに行く?」何日もかけて年長さんが話し合い、トウモロコシ、キュウリ、ナス、エダマメの苗を畑に植えることになりました。苗を植え終わると、「明日水やりのペットボトル持ってこなくちゃ!」「大きいペットボトルの方がたくさん水入るよね」ととても張り切っている様子です。翌日からは「水やり行くで」と年長さんがあかぐみさん、あおぐみさんに声をかけ、ペットボトルに水を入れて、愛する野菜たちの元へ。「おおきくなったかな」「そーっと水かけよ」と言いながら野菜の生長を楽しみにしている毎日です。野菜を収穫するとき、子どもたちがどんな表情をするのか、どんなつぶやきがあるのかとても楽しみです。

雨の日だって楽しい♪

雨の日が続き室内で玉入れをして遊びました。年齢別に玉を投げる位置を決め、年長児が「あかぐみさんはここね!」「あおぐみさんは青い線からおねがいしまーす!」とルールを伝えてくれていました。早速、かごに向かってボールを投げ始めました。あかぐみのAさんが2回連続で的にボールを入れると「やった〜!」と大喜び。あおぐみの子たちも、負けじとかごに向かって神経を集中させています。上から投げてみたり、下から投げてみたり、何度も試し、考え、投げるうちに力加減やコントロールが定まってきたようにみえました。年長児は遠いところから集中して投げ入れています。一度終わると“次のお友達に交代”と年長児が初めに伝えてくれたため、順番をきちんと守り異年齢で楽しんでいる姿が見られました。



- ・29日に着替え袋を持ち帰ります。衣替えをして持ってきてください。
- ・着替えの機会が増えてきますので、汚れもの入れ(ナイロン袋に記名)の用意もよろしくおねがいします。